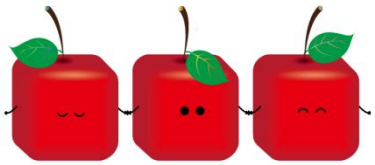


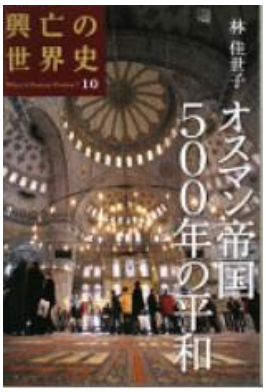
Academic Link
Chiba University | Academic Link Center

1210あかりんアワー　教員が研究の楽しさを語る
第111回（11/10）　秋葉淳先生推薦　ブックガイド

※掲載されている本はL棟2階　あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

オスマン帝国500年の平和 (興亡の世界史 : what is human history? ; 10)



著者：林佳世著
出版：講談社, 2008
コメント：オスマン帝国史のすぐれた概説書。最新の研究成果が盛り込まれ、国家機構から社会、文化にいたるまで目が行き届いている良書です。今回扱う法廷記録についても、女性の歴史との関連で触れられています。

Book2

記録と表象 : 史料が語るイスラーム世界

著者：林佳世子, 桝屋友子編
出版：東京大学出版会, 2005
コメント：オスマン帝国を含むイスラーム世界の歴史を知るための史料にはどんなものがあるのか、口頭伝承から歴史書、文書、絵画や工芸にいたるまで、さまざまな史料を具体的に紹介し、それらが生み出された社会の仕組みや人々の価値観を解説しています。第5章で法廷史料が扱われています。

Book3

近代・イスラームの教育社会史 : オスマン帝国からの展望

著者：秋葉淳, 橋本伸也編
出版：昭和堂, 2014
コメント：今回のお話とは直接関係ありませんが、私（秋葉）が直接関わった本なので紹介しておきます。この本は、オスマン帝国を中心に、中東・イスラーム社会が近代的学校制度や出版の導入と普及とともにどのように変容したのかを探るものです。この地域の歴史に馴染みのない読者が読む際に助けとなるような工夫もされています。